

## 質 問 回 答 書

次の工事に関する質問に回答します。

令和8年4月6日

工 事 名 : R7徳土 津田急傾斜 徳・津田浜之 急傾斜地崩壊防止工事

路 線 名 等 : 津田急傾斜地崩壊危険区域

工 事 箇 所 : 徳島市津田浜之町

No	質問内容	回答
1	<ul style="list-style-type: none"><li>・ I C T 活用工事（法面工）を実施するにあたり問題点</li><li>・ TLS は 光（レーザー）が対象物に直接届くことが前提のため、建物などに隠れている死角部分は欠測する。また、入射角が浅すぎる（斜めすぎる）と反射が弱くなり、高低差が大きすぎると死角が生まれる。よって、I C T 活用工事（法面工）は計測可能範囲での活用でよいでしょうか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ I C T 活用工事（法面工）は計測可能範囲での活用で問題ありません。</li></ul>